

H I T A C H I
P R O F E S S I O N A L
C O N S U L T I N G
S E R V I C E

・JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは 米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
・Microsoft, Windows, Visual Basic, Visual C#は、米国Microsoft Corp.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・SQL Serverは 米国法人Sybase Inc.の商標です。
・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

お問い合わせ
p-consulting@ml.itg.hitachi.co.jp

情報提供サービス
www.hitachi.co.jp/products/pro_consulting/

株式会社 日立製作所

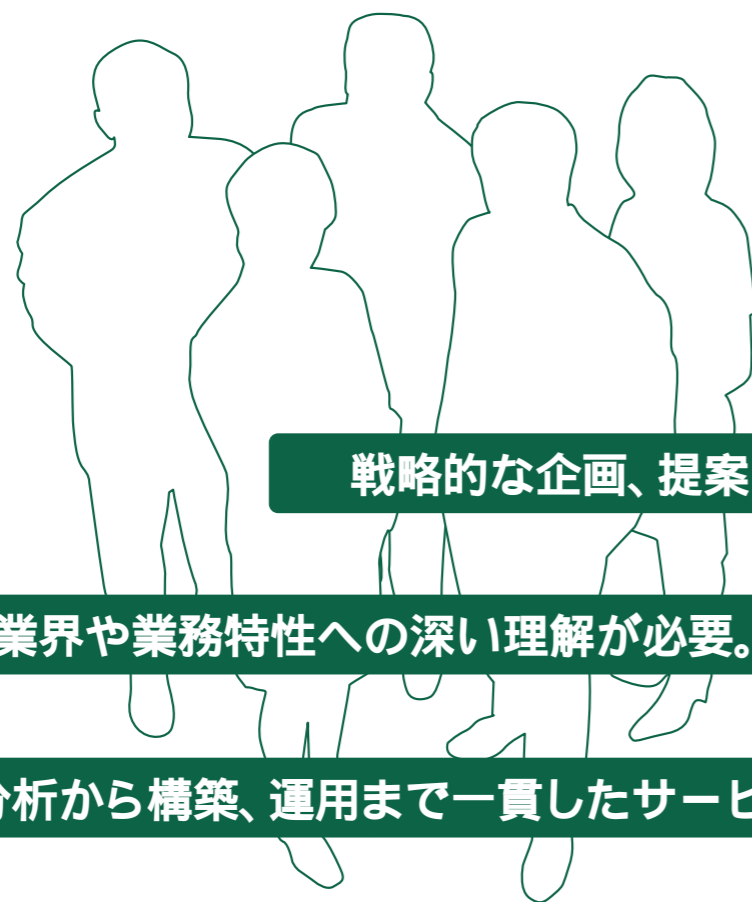
ビジネスソリューション事業部	〒212-8567 川崎市幸区鹿島田890(日立システムプラザ新川崎)	中国支社	〒730-0036 広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビルディング)
	(044)549-1111(大代)		(082)541-4111(大代)
北海道支社	〒060-0002 札幌市中央区北二条西四丁目1番地(札幌三井ビル)	四国支社	〒760-0007 高松市中央町5番31号(中央町ビル)
	(011)261-3131(大代)		(087)831-2111(大代)
東北支社	〒980-8531 仙台市青葉区一番町二丁目4番1号(興和ビル)	九州支社	〒814-8577 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号(日立九州ビル)
	(022)223-0121(大代)		(092)852-1111(大代)
関東支社	〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号(丸の内センタービル)		
	(03)3212-1111(大代)		
横浜支社	〒220-0011 横浜市西区高島二丁目6番32号(日産横浜ビル)		
	(045)451-5000(大代)		
北陸支社	〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号(富山興銀ビル)		
	(076)433-8511(大代)		
中部支社	〒920-0853 金沢市本町二丁目15番1号(ポルテ金沢)		
	(076)263-0551(大代)		
関西支社	〒460-8435 名古屋市中区栄三丁目17番12号(大津通電気ビル)		
	(052)243-3111(大代)		
	〒559-8515 大阪市住之江区南港東八丁目3番45号(日立関西ビル)		
	(06)6616-1111(大代)		

製品仕様は、改良のため変更することがあります。
本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。



uVALUE
uVALUEは日立の情報・通信部門の事業コンセプトです。
www.hitachi.co.jp/uVALUE

いま、 企業の課題解決には 業務・ITに精通した リアルチェンジ・パートナー が必要だ。



戦略的な企画、提案を望む。

自社の業界や業務特性への深い理解が必要。

分析から構築、運用まで一貫したサービスを求む。

お客様の持つ課題を、豊富な業務知識と経験、
卓越した情報技術により解決する

それが

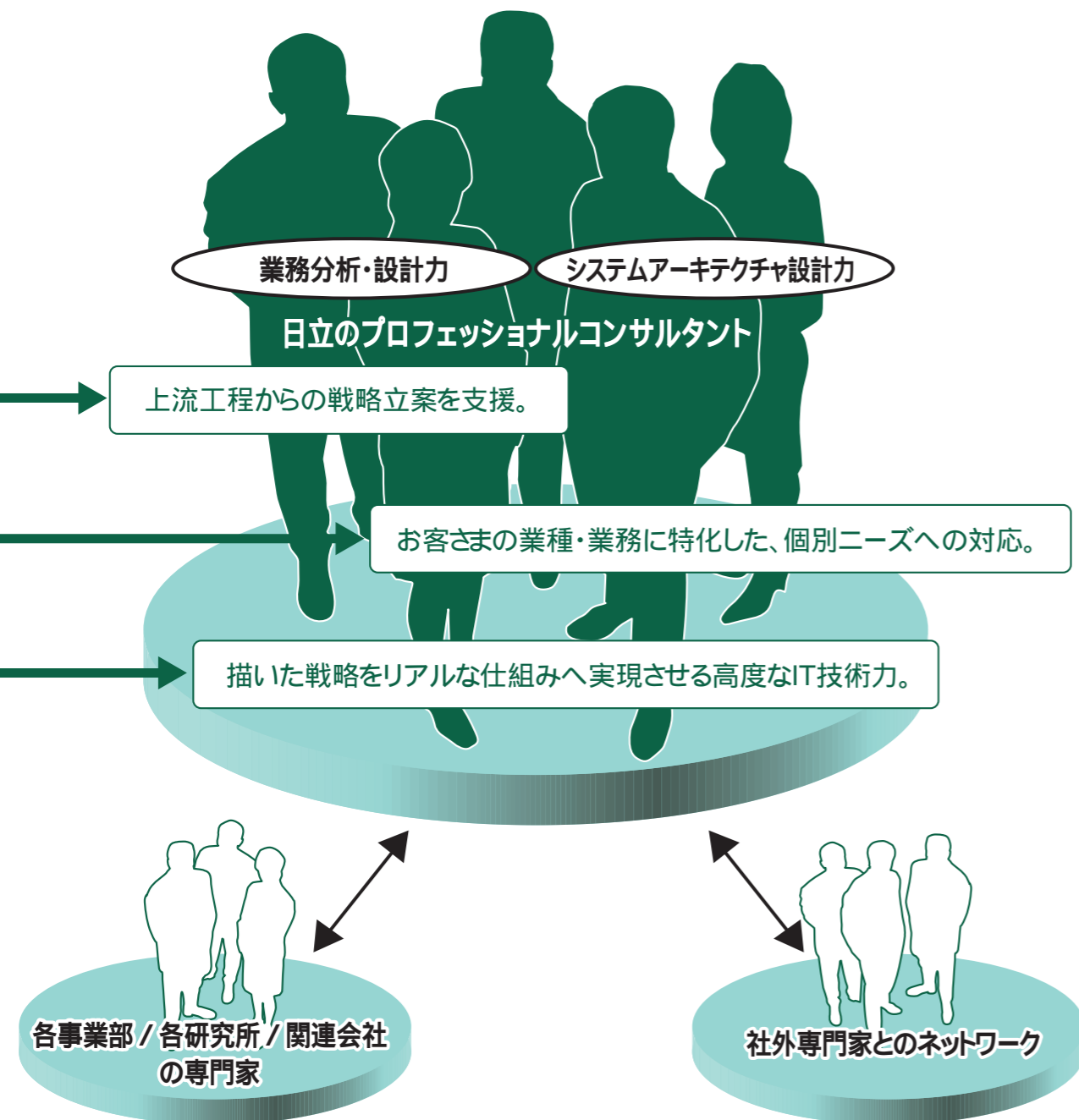
プロフェッショナルコンサルティング。

IT化が経営戦略と深く結びつき、企業は、業務の効率化
だけでなく、新しいビジネス価値の創造をもITによって
実現する時代になりました。しかし、環境分析や課題
整理に基づく「あるべき論」を示すだけでは「絵に描い
た餅」に過ぎません。業務改革を成功へと導くためには、
それらをITで確実に実現させる必要があります。

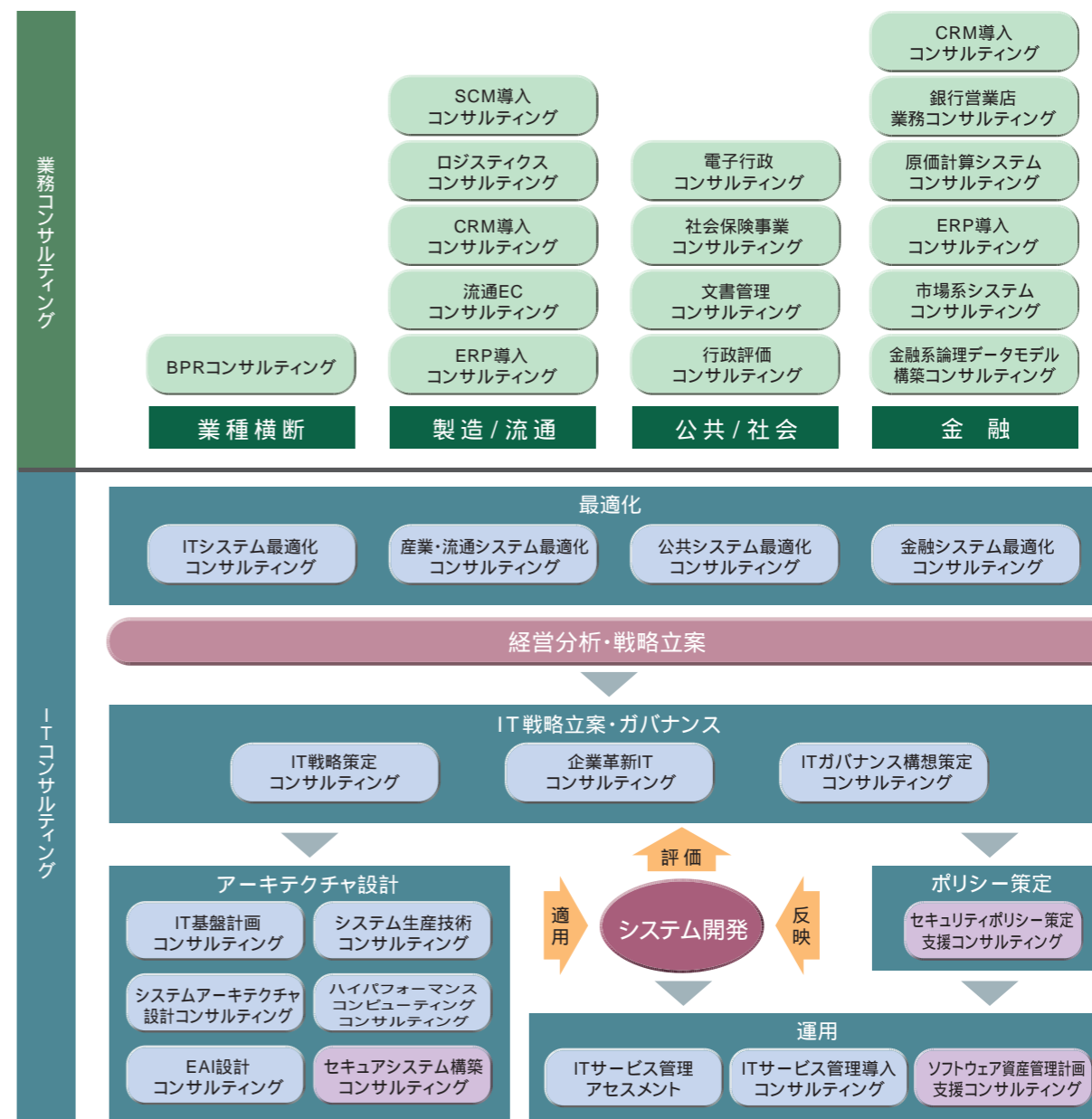
そこで重要となるのが、課題解決に現実的な最適解を
提供し、それらをシステム運用へと移す実現力あるリアル
チェンジ・パートナーの存在です。

お客様の業種や業務に精通したプロフェッショナルが上流工程から参画し、戦略立案からシステム構築、運用フェーズまでを一貫サポートします。

業務コンサルティングとITコンサルティングをワンストップで提供。



日立では、そうした「実現力」をともなうコンサルティングを2種類のメニューで提供します。そのひとつが「業務コンサルティング」業種に特化した業務分析や設計を行い、システム化要件を整理します。そして、もうひとつは「ITコンサルティング」その先のシステムアーキテクチャへの落としこみを、確かな技術力で実現します。担当するコンサルタントは、それぞれの業種において大型プロジェクトに多数携わってきた実績あるプロフェッショナルばかりです。また、日立はPCからサーバ、ストレージ、ネットワークまで、最新技術を開発・提供するリーディングカンパニーでもあります。そうした豊富なIT技術と、自社製品にとどまらないIT知識を駆使して創造的なアイデアを提供し、お客様が新しいビジネス価値を生み出すためのコンサルティングを行ないます。





業務コンサルティング

業務改革の課題を整理し、効果的な改善案を提案。
確実に実務へと展開できるシステム化計画を策定します。

業界特有の商習慣に
合致したCRMシステムをつくりたい。

私たちのコンサルティングは、メニューを業種ごとにカテゴリ化しています。たとえばCRMの構築においても、成功を収めるためには業界特有の本質的な課題の解決へ向け、明確な目標と実現プロセスを決めることが重要です。具体的には、お客さまの業務分野に確かな知識と実績を持つ専門家が達成目標とプロセスを設定し、課題を抽出するところから始まります。さらに、どのような情報を集め、分析するかについてのノウハウの提供、分析結果の有効活用に向けた業務改善の推進までを支援します。

業務改革が必須だが、
どこから手をつけていいかわからない。

私たちのコンサルティングは、業務改革の構想づくりからスタートします。業務改革は、組織の問題を分析して改革プロジェクトのテーマを設定することから始まります。続いて、実現性のある業務プロセスと情報システムの要件を設計し、さらに経営効果の評価を行います。私たちは、HIPLANという計画技法を用いて、問題解決プロセスの立案、ミーティング方式による合意形成、実務モデルによる問題の切り分けと具体的な取組み方向の決定を支援します。

業務改革構想はあるが、
どうシステム化すればよいのだろう？

私たちのコンサルティングは、業務改革構想を現実の仕組みへと展開します。経営戦略や業務改革構想を的確に情報システムに反映させるために、私たちは確立したプロセスを使ったコンサルテーションを行います。これは、情報戦略の策定に始まり、システム構想の立案、企業全体のシステム構成（アーキテクチャ）の設計、そして、システム全体の費用対効果やリスクを明らかにしてシステム化の計画を立案するというものです。それにより、経営のスピードに合わせて短期間でシステム化を実現することができるようになります。

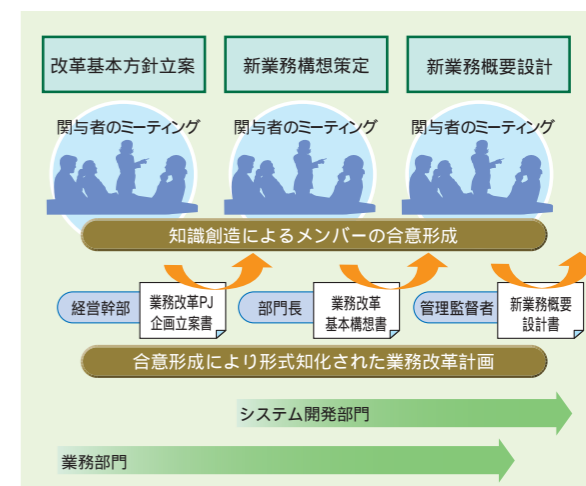
BPRコンサルティング

知識創造に着目した 企業革新アプローチを提案します。

組織レベルの問題解決に貢献する「知識創造アプローチ」を活用し、情報組織の再編成を支援します。「ステージ別設計アプローチ」に基づき、以下の3つのステージによって情報システム改革の具体像を設計します。

改革基本方針立案ステージ：テーマ化により、経営層のシステム化ニーズ整理を行ないます。
新業務構想策定ステージ：新しい情報組織のコンセプトと業務方式の明確化を行ないます。
新業務概要設計ステージ：システム開発の最上流工程に位置し、システム企画工程へ橋渡しする業務要件の定義を行ないます。

BPR: Business Process Re-engineering

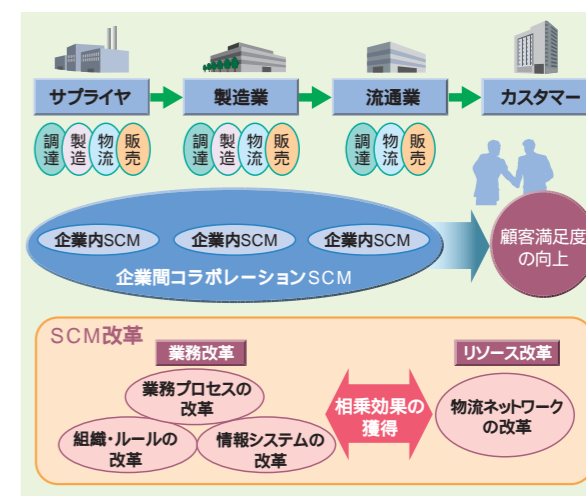


SCM導入コンサルティング

顧客満足度の向上とコスト削減へ向けた SCM業務システム設計を支援します。

顧客満足度の向上とサプライチェーンコストの削減という相反する経営命題を達成するための改革課題を明確化し、新業務の仕組みとそれを支える情報システム要件を提案します。

適用事例をベースとしてSCM改革の課題と課題実現方法を定式化した「SCM改革テンプレート」を設計します。業務改革計画を高品質かつ効率的に推進し、情報システム構築に円滑に接続するための「メソッド（分析/設計手法）」を提供します。改革案の経営効果創出への貢献性を事前に定量評価するための「効果検証ノウハウ/ツール」を提供します。

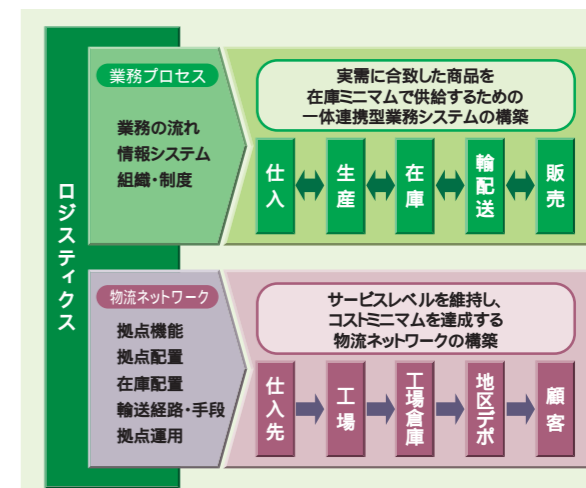


ロジスティクスコンサルティング

顧客サービス向上とコスト削減を同時に 実現する物流システム構想を立案します。

製造業、卸売業、小売業、商社、運送業など、あらゆる業種向けに、顧客サービスの向上とコスト削減を同時に達成するシステム構想を提案します。

「業務プロセス」「物流ネットワーク」の両面からの改革により、最大の効果を引き出します。計画の妥当性・効果を事前検証し、実現性のある構想を立案します。

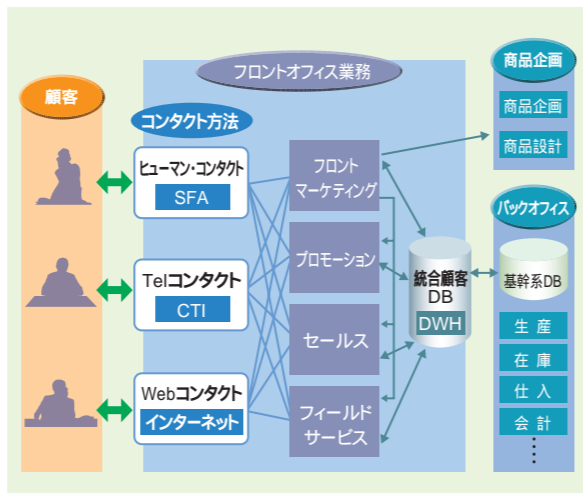


CRM導入コンサルティング

目的・目標に応じた顧客とのコミュニケーション方式の決定を支援します。

高品質なCRM導入計画の立案を短期間で達成するため、経験豊富なエンジニアによる効果的なサポートを提供します。

CRM導入計画立案における検討作業を効率的に行なうために開発されたメソドロジーを提供します。現行コミュニケーション方式における問題・課題の明確化や新コミュニケーション方式の設計を行なう際に役立つナレッジテンプレートを提供します。



電子行政コンサルティング

情報化のあり方やシステム化の道筋を提案します。

電子政府をめぐる諸動向を踏まえ、IT活用による新たな情報化の推進をサポートします。

情報化計画からシステム化構想にいたるまでのプロセスを支援します。組織内の現状に対応し、関係部署と合意形成した計画をまとめます。情報化計画の策定は、業務プロセス見直し BPR や費用対効果などの観点から分析を行い、実現力のある情報化計画を策定します。

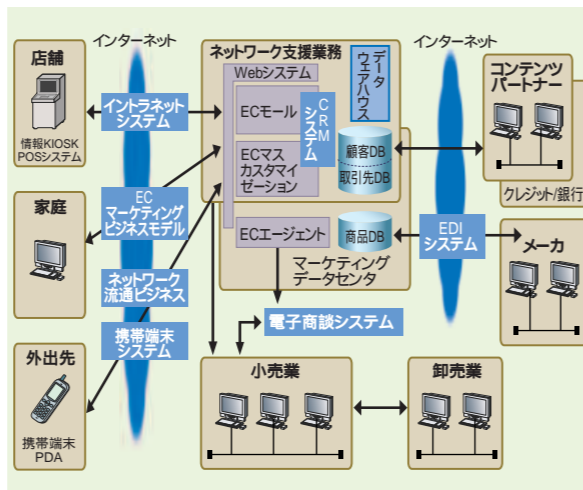


流通ECコンサルティング

業務改善やEC関連技術による新事業展開を支援します。

流通業に関する業務改善・課題解決をHIPLAN技法により支援します。業界の知識・経験に基づいた実践的・具体的な改善提案を行い、業務や情報技術の全体最適課題を提示します。

小売業の本部・店舗における業務全般について、改善・改革を支援します。「流通業向けEC(電子商取引)事業、業務企画コンサルティング」により、インターネットモール企画やその推進、現状業務との関連検討・改善などを行ないます。「流通業の情報技術全般の改善提案コンサルティング」により、業界動向や先進技術動向などの調査分析や報告コンサルティングを行ないます。

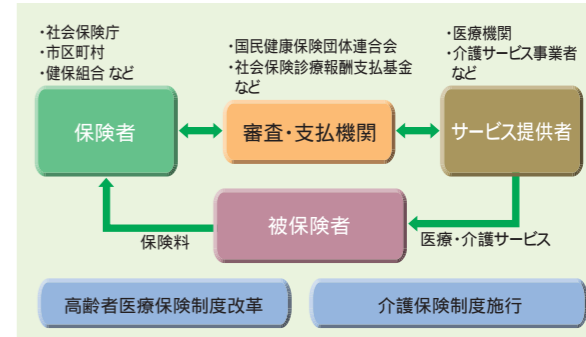


社会保険事業コンサルティング

制度改革に対応した運営上の課題解決を支援します。

社会保険制度におけるお客さまの立場に即し、現状の課題解決へ向けたさまざまなコンサルティングサービスを提供します。

医療保険(健康保険)分野では、レセプト点検・管理業務を効率化する「審査支払機関・保険者向けコンサルティング」を提供します。介護保険分野では、自治体向けの計画策定を提供し、策定後も介護保険事業計画の適切な運営を支援します。

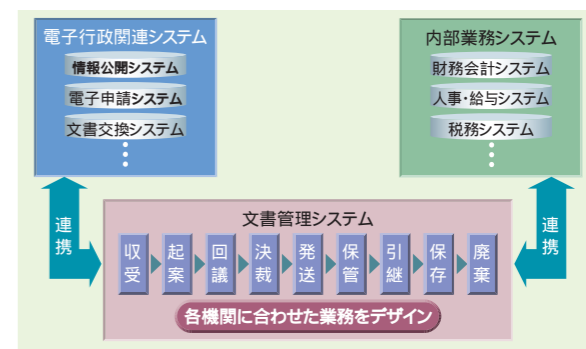


文書管理コンサルティング

文書管理事務のシステム化による業務改善を支援します。

電子政府・自治体における文書管理事務をシステム化するための道筋や、ご要望に合った業務プロセス設計を提案します。

業務プロセス全体を見据えた業務の見直しを実施します。アンケート・ヒアリング調査により、各機関固有の業務特性、現課の意見を考慮した業務プロセスを提案します。文書管理システムの導入効果を明確に提示します。

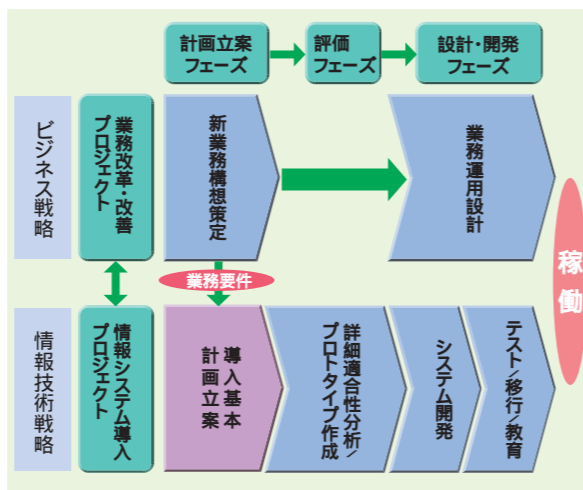


ERP導入コンサルティング

パッケージ導入の推進により、業務ニーズに適したシステムの早期実現を支援します。

ERPなどの業務パッケージの導入を円滑に推進するためのガイドラインとしての基本計画を立案します。

何を、いつまでに、どうしたいか、といった計画内容を明確化し、対象業務範囲や新業務要件、前提条件などを整理します。立案した計画を導入ガイドラインとして機能させるため、計画内容をプロジェクトとしてオーソライズし、優先順位の設定を行ないます。

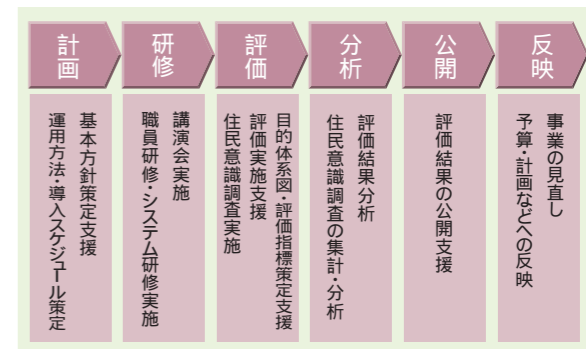


行政評価コンサルティング

行政評価制度の導入から活用までを総合的に支援します。

官庁・自治体における行政評価制度の導入計画から研修、評価支援、評価の反映まで、一連のサポートを行ないます。

「目的体系図・評価指標の標準モデル」により、目的体系図の作成、評価指標設定の負担を大幅に軽減します。住民意識調査(施策・事業に対する住民の満足度調査)を実施し、結果の集計・分析に基づく施策・事業の改善を実施します。



CRM導入コンサルティング

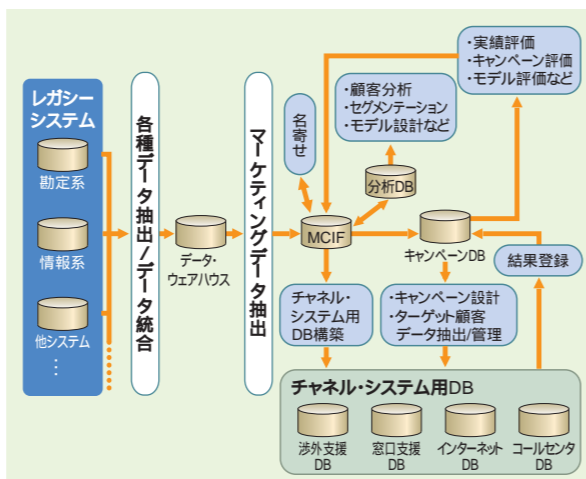
マーケティング・システム構築プロセスにおける継続的なCRM戦略策定を支援します。

CRMを実現するため、明確な戦略に基づいたマーケティング・システムの構築をトータルにサポートします。

顧客データの統合から分析・活用に至る全プロセスにおいて、マーケティング活動の目的に応じたCRM戦略策定を支援します。

包括的コンサルテーションはもちろん、個別機能単位での対応も可能です。

海外有力ベンダとのパートナーシップにより、欧米金融機関において豊富な導入実績を持つソフトウェアを紹介します。



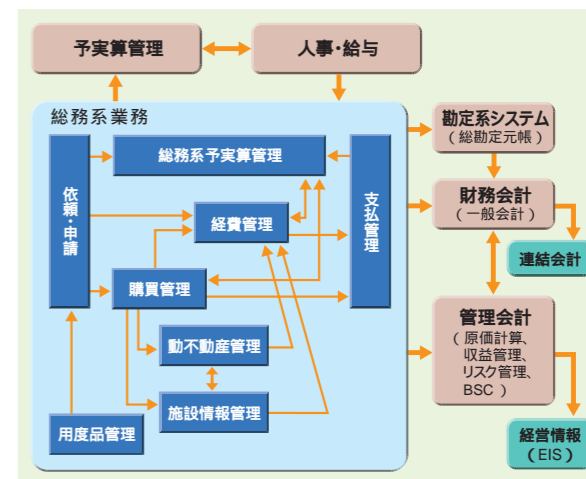
ERP導入コンサルティング

業務プロセスの標準化と事務効率の向上へ向けたERP導入を支援します。

購買管理から不動産管理、施設情報管理、経費管理、財務会計、連結会計にいたる一連の会計処理プロセスの統合により、決算の迅速化や経営高度化への対応を可能にします。

既存システムの状況を考慮したうえで、金融ERPのグランドデザイン策定を支援するERPプランニングサービスを提供します。

現状分析に基づいて業務要件を整理し、新業務プロセス策定を支援する業務コンサルテーションサービスを提供します。業務要件に基づいてシステム機能要件を整理し、システム導入を支援する導入支援サービスを提供します。

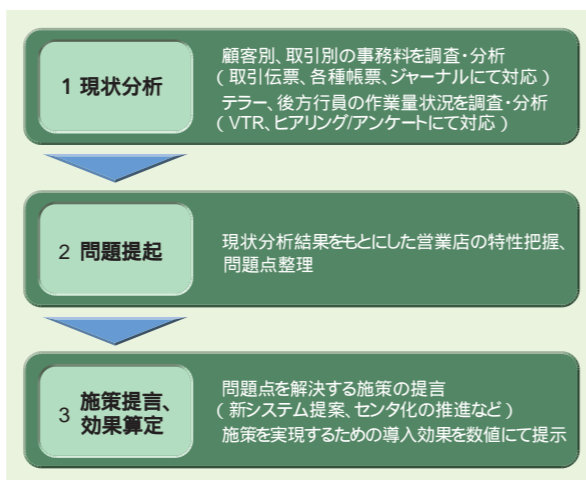


銀行営業店業務コンサルティング

営業店における問題点を分析し、改善策を提言します。

コスト削減へ向け、最も多くのコストを占める営業店の動態（各取引、行員の業務）を分析し、問題点を整理。BPRに必要な要件、施策を抽出します。

現状業務/事務を定量的に把握します。改善施策の抽出、提言を、事務面およびシステム面の観点から実施します。施策実現による定量的効果を算定します。



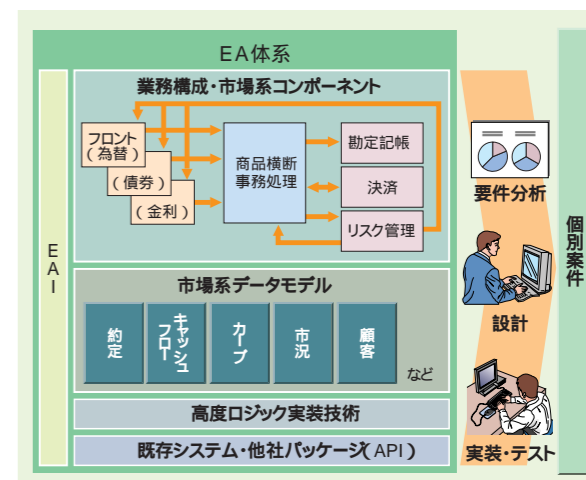
市場系システムコンサルティング

柔軟性に富む金融市場系システムの早期開発を支援します。

頻繁な商品追加への対応、総合的なリスク管理、一貫性ある事務処理能力、既存システムや他社パッケージとのAPI活用などに、専門性の高いシステムの早期実現をサポートします。

情報技術だけでなく、金融市場系の業務知識にも精通するコンサルタントが、上流工程からカットオーバーまで一貫して対応します。

これまでに蓄積した先進事例、業界動向情報を体系化したノウハウをEAの各階層ごとに体系化。それらを適用することで短期間で効率的にシステム化を推進できます。



原価計算システムコンサルティング

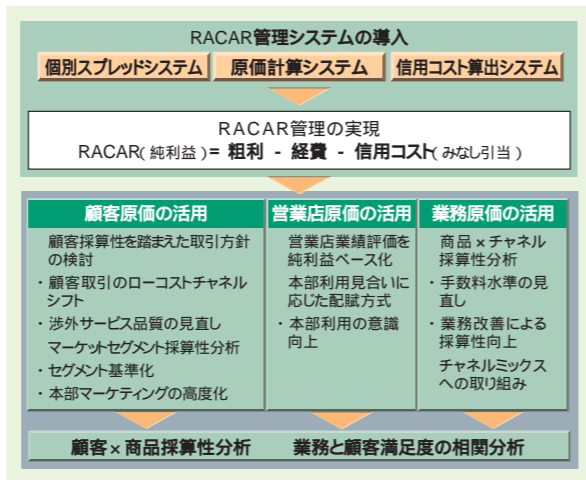
原価計算システム構築における計算モデルの設計を支援します。

業務別・顧客別・営業店別など、さまざまな原価計算モデルの設計をサポートします。

人件費（実額人件費/標準人件費）施設費（拠点維持経費/拠点実額/行内賃借料）活動（アクティビティ）など、業務別の原価計算方式の決定を支援します。

顧客別、営業店別の原価計算モデル設計にあたっては、コスト帳票の設計も支援します。

原価計算モデルの設計にあたっては、管理部門/原価計算対象/単価計算方式の定義づけなど、前提条件の確認を綿密に行ないます。



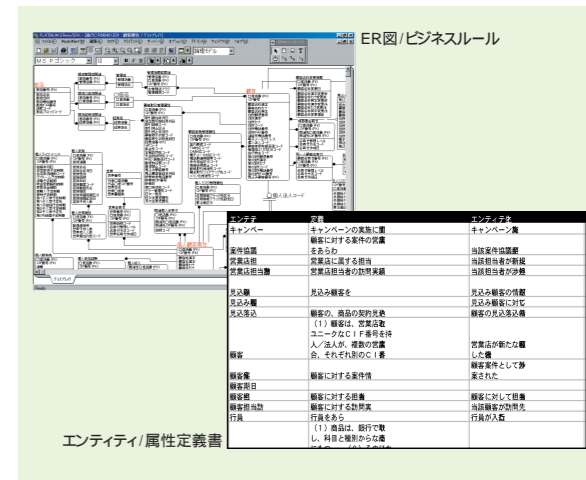
金融系論理データモデル構築コンサルティング

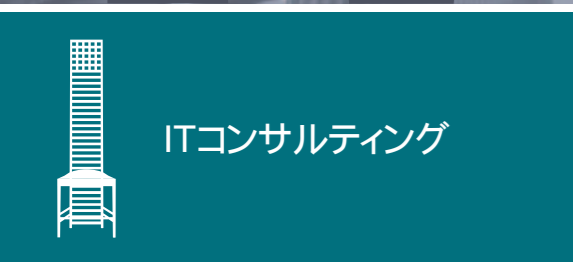
Enterprise ArchitectureにおけるDA（データ体系）の作成やデータウェアハウスの効率的な開発をサポートします。

EA策定や統合顧客データベースなどのデータウェアハウス構築に関し、金融機関に特化したデータモデルと構築ノウハウを提供します。

基幹業務だけでなく、経営管理、顧客管理、営業活動支援、収益・リスク管理など、幅広い業務のモデルをサポートします。実績ある日立金融業務ソリューションをベースに、日本の金融業界に適合するモデルを提供します。

エンドユーザの理解を容易にし、ニーズや業務要件の定義を迅速化するためのビジネスルールやデータ体系図を提供します。





戦略に基づいたIT化を、計画から運用までライフサイクル全般にわたって中長期的にご提案します。

ITコンサルティング

システムの追加や変更があっても、他のシステムへの影響を減らせるようにしておきたい。

私たちのコンサルティングは、俯瞰的な視野でIT化計画を支援します。拡張性や開発効率に優れた情報システムを実現するためには、中長期的な構想段階において、複数のシステムを横断した俯瞰的な視野でIT基盤の整備を検討しておく必要があります。私たちは、先端ITに関する知見とシステム構築のノウハウに基づき、技術の選定とアーキテクチャの検討を支援します。

自社に適切なアプリケーション構造や実現方式がわからない。

私たちのコンサルティングは、確かな技術力でIT化の最適解を現実化します。システムの構築では、拡張性、信頼性などの要件を検討し、それを満たすシステムアーキテクチャを設計することが必要です。私たちは、豊富なITの知識、標準アーキテクチャに対する知見、システム構築の経験をもって、システム固有の要件や複数のシステムの組み合わせを最適化するシステムアーキテクチャの設計をご支援します。

システム運用上の問題を改善するには、どこから手をつけたらよいだろうか。

私たちのコンサルティングは、システムのライフサイクルを一貫してケアします。システムの運用はシステムのライフサイクルの中で非常に重要な位置付けにあり、その問題点を早期に発見して解決することは、システムの寿命に大きな影響を与えます。そこで、まずシステムの運用業務を診断して、問題点を明確にすることをお勧めします。私たちは、サービス業務のベストプラクティスとして世界標準になりつつあるITILをベースにしてシステム運用の診断を致します。さらに、明らかになった問題を解決するための運用業務改善のご支援も致します。

ITシステム最適化コンサルティング

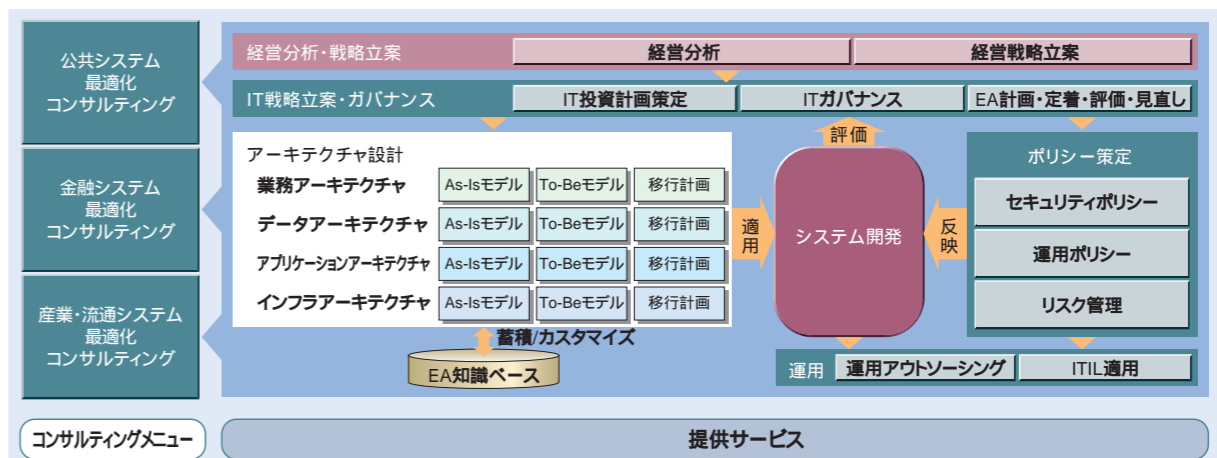
ITビジョンに基づくITシステムの全体最適化を支援します。

複雑化する情報システムと企業活動との整合性を検証しながら、情報システムを最適化する戦略立案から運用までの6つのサービスを提供。公共分野をはじめとして、金融、産業・流通など各業務向けにカスタマイズしたメニューを提供します。

経営分析・戦略立案: 事業分野や収益性などによる経営分析や、それに基づいたITに関する経営戦略立案を支援します。IT戦略立案・ガバナンス: 経営戦略を踏まえてIT投資計画を策定し、IT資産を対象としたITガバナンスを支援します。

アーキテクチャ設計: 現行システムについてAs Is分析を行ない、To Beモデルの作成を支援します。ポリシー策定: セキュリティ、運用などに関するポリシー策定、リスク分析を支援します。システム開発: To Beモデルおよび移行計画、各種ポリシーに従ったシステム開発を支援します。運用: アウトソーシングによるシステム運用やITIL*の適用に関する支援およびアセスメントサービスを提供します。

*ITIL: インフラストラクチャライブラリの略。ITを活用して業務の遂行を適切に支援するためのITサービス/インフラ管理の方法論。



公共システム最適化コンサルティング

電子政府・電子自治体へ向けた移行計画の策定を支援します。

業務プロセス見直し、費用対効果分析などによる情報化計画策定、システム化構想立案を、業務、データ、適用処理、技術のEA4階層モデルに基づいて行ないます。実績に基づき、政府ガイドラインを咀嚼・拡張したEA策定コンサルティングを実施します。

金融システム最適化コンサルティング

次世代金融システム構築へ向けたEA策定を支援します。

次世代金融ソリューションコンセプト「NEXTCAP」が提唱する「オープン環境に対応したコンポーネントによるプラグインタイプのシステム」を実現するため、長年のノウハウが詰まった日立金融版参照モデルを参考にEA策定を支援します。

産業・流通システム最適化コンサルティング

柔軟かつ継続的なアプリケーション構造の設計を支援します。

経営から業務への計画策定や評価を、統一的な視点で行なうためのIT投資や戦略策定を支援します。CRM、SCM、ERPに基づく参照モデルや、レガシーシステム再生支援といった実績あるソリューションを活用したサービスを提供します。

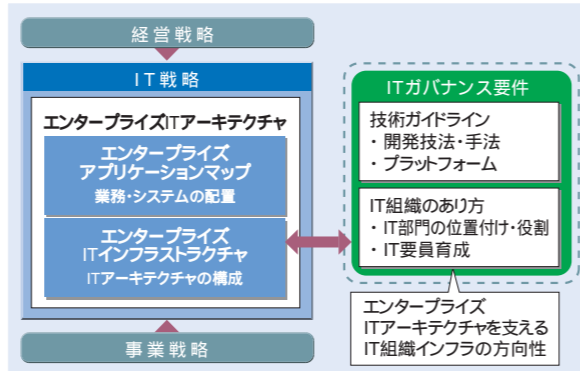
IT戦略策定コンサルティング

経営方針・戦略にマッチし、環境変化に対応できるIT戦略を明確化します。

ITを用いて企業の競争力を強化するため、システムの方向性を明確化し、業務構造の変化に対応できるIT戦略を策定します。

ITと経営の方向性の整合を図り、企業構造を全体の視点で俯瞰したうえでIT戦略構想、エンタープライズ・アーキテクチャを検討します。

全体構造を見通せる“絵”の共有から取り組むことで、企業システム全体をわかりやすくシンプルに描き、経営層との合意形成を可能にします。



企業革新ITコンサルティング

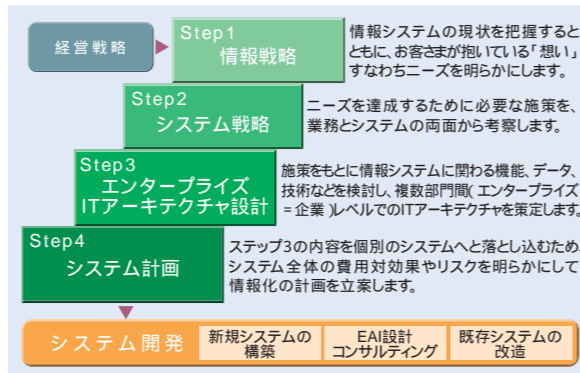
エンタープライズレベルでのITアーキテクチャ構築を支援します。

経営戦略に合致した情報システム・ITづくりへ向け、ITアーキテクチャ構築プロセスにおける情報戦略からシステム計画までを4つのステップでサポートします。

企業戦略に基づく情報システムアーキテクチャ要件の整理を実施します。

中長期視点に立ったシステム導入順序を策定します。

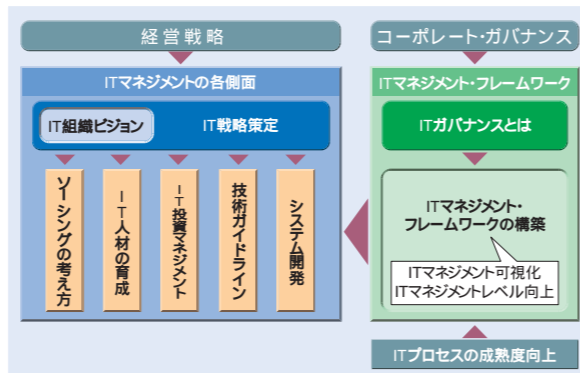
全社システムアーキテクチャ設定による個別システム開発指針の設定を行ないます。



ITガバナンス構想策定コンサルティング

ITマネジメントの可視化と、ITマネジメント・フレームワークの確立・レベル向上を支援します。

ITマネジメントの状況を可視化し、問題点を明確化するとともに、意思決定の仕組み/統制と調整の仕組み/モニタリングの仕組みなど、ITマネジメントのフレームワークを確立することで、マネジメントレベルの向上に貢献します。



セキュリティポリシー策定支援コンサルティング

セキュリティ計画・運用・診断ツールを連携し、抜け漏れない運用管理を実現します。

ポリシー策定、リスク分析、規則の作成、教育から運用段階でも現状分析(監査)までトータルにサポートします。

IT基盤計画コンサルティング

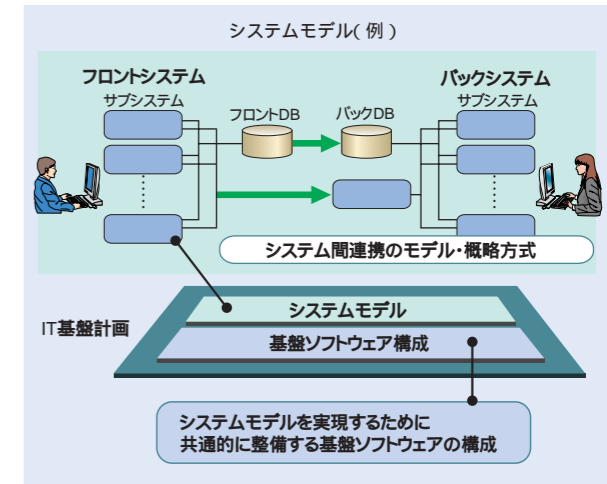
情報システム構想段階においてどのようなIT基盤を整備すべきかを提案します。

情報システムの拡張性や開発効率を向上するためには、中長期的な構想段階において全体最適の観点からサブシステム間に共通のアーキテクチャを検討しておく必要があります。EAなどの考え方に基づき、情報システム全体のシステムモデルや、各サブシステムに共通の基盤ソフトウェア構成を提案し、情報システム構想の策定を支援します。

情報システム全体の現状を把握し、システムモデルの整理・分類を行います。

システムモデルごとに業務要件やシステム要件を加味して、共通の基盤ソフトウェア構成を提案します。

システム間での連携モデルや概略方式を提案します。



システムアーキテクチャ設計コンサルティング

先端ITの組み合わせやシステム固有要件を考慮したシステムアーキテクチャを提案します。

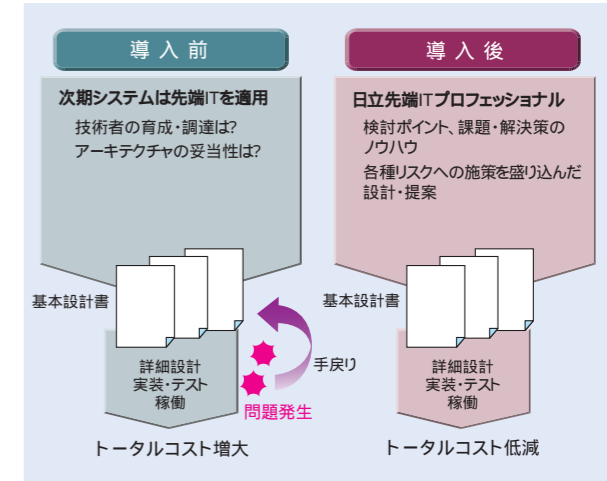
大規模・複雑なシステムでは、先端IT技術の選定結果やシステムアーキテクチャ設計の品質がシステム構築時のトータルコストに大きな影響を与えます。最適な先端ITの選定や高品質システムアーキテクチャ設計などの作業を支援します。

EAや先端IT技術に関する知識をもとに、ITシステムの要件定義を支援します。

先端IT技術の導入にあたって、システムアーキテクチャ、処理方式、ITフレームワークなどの設計を行ないます。

本コンサルティングの実施例として、以下のシステムがあります。

- Web/J2EEシステム
- データウェアハウスシステム
- XML/XBRLシステム
- デジタル映像管理システム
- 文書管理システム



EAI設計コンサルティング

お客様のニーズに適合するEAIシステムの構築を支援します。

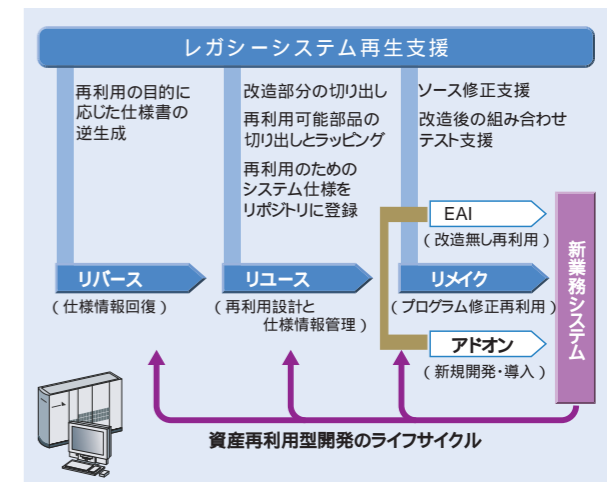
「既存のシステム資産を活かしたい」「リーズナブルにEAIを導入したい」「段階的にシステム構築を行ないたい」といったさまざまなニーズに対し、最適なEAIシステムの構築を支援します。

総合ビジネスプロセス設計から連携部品ジェネレータまでをサポート。

開発期間を大幅に短縮します。

さまざまなEAIシステムに対応する製品・サービス群を幅広く提供します。

資産再利用型システム開発のライフサイクル全体をサポートします。

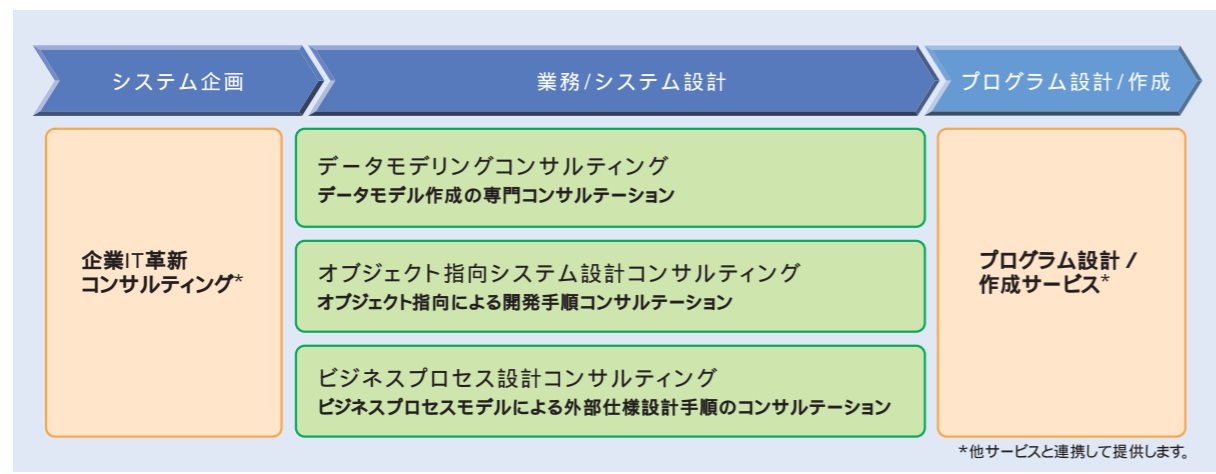


システム生産技術コンサルティング

情報システム構築の生産性向上、品質向上を支援します。

さまざまなシステム生産技術により、情報システム構築の生産性向上、品質向上を支援します。

情報システムの企画段階から業務、システム設計段階まで、各技術分野の専門家によるコンサルテーションを提供します。データモデリング、オブジェクト指向、ビジネスプロセス設計の3分野で幅広いサービスラインアップを用意しています。

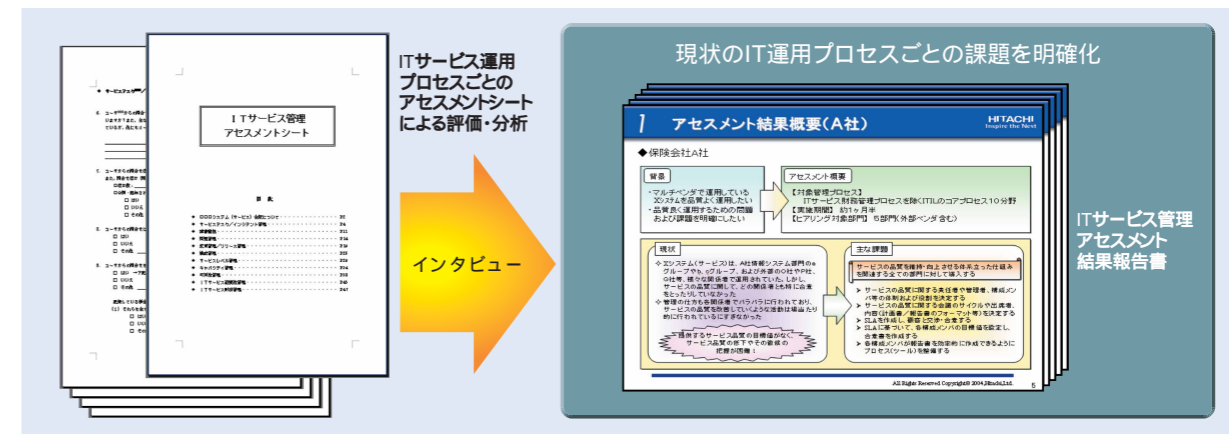


ITサービス管理アセスメント

ITサービスマネジメント・プロセスにおける課題を明確化します。

ITサービスマネジメントの導入は、業務プロセスの標準化によるITサービス提供の品質確保を促します。また、運用作業の効率化による運用コストの適正化も実現可能となります。本サービスでは、お客さま業務におけるITサービスマネジメント・プロセスの現状把握を支援します。

ITサービスマネジメントのベストプラクティスに基づいてアセスメントを実施します。お客さまの改善すべき分野を明確化します。

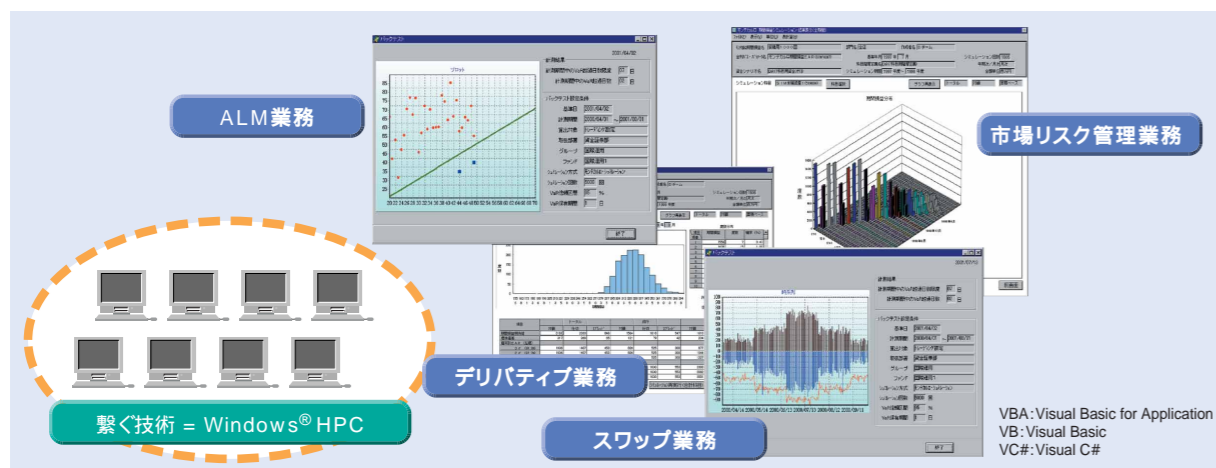


ハイパフォーマンスコンピューティングコンサルティング

超高速計算ソフトウェア技術を提供します。

多数のWindows®パソコンを活用して超高速計算機を実現する超高速計算ソフトウェア技術により、チューニング、インテグレーションを行ないます。

Excel, VBA, VB, VC#からSQL Serverまで多種多様な組み合わせにより構築されたシステムを高速化・高度化します。プライシングシステム リスク管理/ALMシステム 時価会計システム など

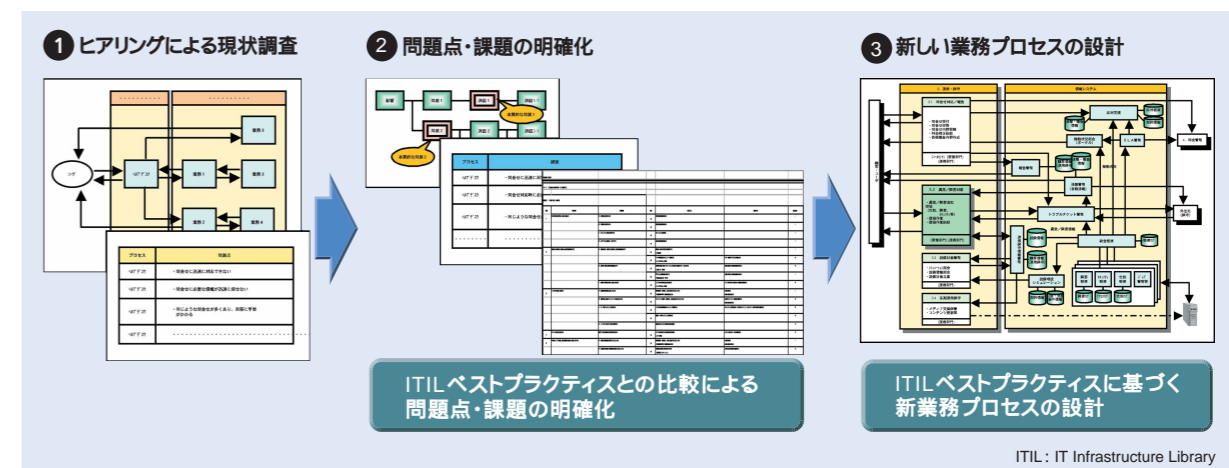


ITサービス管理導入コンサルティング

ベストプラクティスを活用したITサービスマネジメントの導入を支援します。

ITサービスマネジメントにおけるベストプラクティスと現状プロセスを対比させながら、お客さまの組織に最も適したプロセスを設計します。

ITサービス関連コストの可視化と適正化を実現します。ITサービスの品質を最適化します。ビジネスの観点から最適なITサービスを策定し、提供できます。ITサービスの安定性を確保できます。



セキュアシステム構築コンサルティング

国際標準ISO15408に準拠したシステム構築を支援します。

セキュリティ設計/評価の国際標準であるISO15408(JIS X.5070)標準をベースとしたセキュリティ基準書(Protection Profile Target)の作成および作成指導を行ないます。

ソフトウェア資産管理計画支援コンサルティング

ソフトウェア資産のライフサイクル管理を支援します。

ソフトウェア開発時に作成されるドキュメント、プログラムなどのソフトウェア資産を組織で共有化し、ライフサイクルに沿ったプロセスマネジメントの支援を行います。